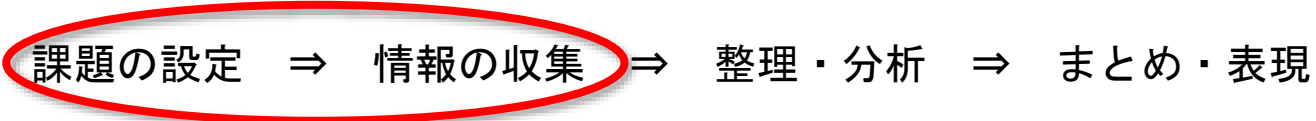


国語の授業では
こんなことを
学んでいます!

各教科等における「探究的な学習」で活用する言語能力

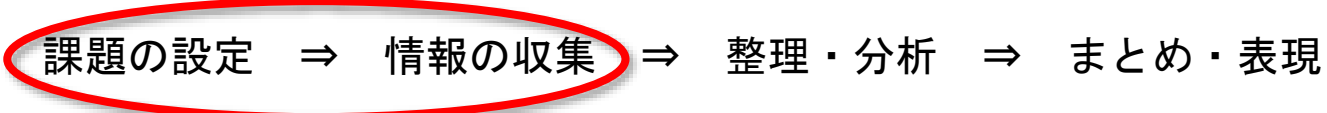


	小5・6	中1	中2	中3
情報の扱い方	① 原因と結果など 情報と情報との関係について 理解すること <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">原因と結果の関係</div>	① 意見と根拠など 情報と情報との関係について 理解すること <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">意見と根拠の関係 (意見を支える根拠)</div>	① 具体と抽象など 情報と情報との関係について 理解すること <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">具体と抽象の使い分け</div>	① 具体と抽象など 情報と情報との関係について 理解を深めること
話すこと・聞くこと	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">伝え合う内容を検討すること</div>			
	② 日常生活の中から 話題を決め、 <u>集めた材料を分類すること</u> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">複数のまとまりの分類</div>	② 日常生活の中から 話題を決め、 <u>集めた材料を整理すること</u> (整理しながら収集すること) <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">材料の比較・分類・関係付け</div>	② 社会生活の中から <u>異なる立場や考えを</u> <u>想定しながら、</u> 集めた材料を整理すること (整理しながら収集すること) <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">根拠となる情報の 幅広い収集</div>	② 社会生活の中から、 <u>多様な考えを想定しながら、</u> 材料を整理すること (整理しながら収集すること) <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">信頼性のある情報</div>
	〔日常生活の中の話題〕 ※「書くこと」題材も同様 ・身の回りの生活における出来事 ・自分が経験したこと ・他教科等で学習したこと		〔社会生活の中の話題〕 ※「書くこと」題材も同様 ・地域社会の中で見聞きしたこと ・テレビや新聞などの様々な媒体を通じて伝えられること	

目的などに応じて

国語の授業では
こんなことを
学んでいます!

各教科等における「探究的な学習」で活用する言語能力



	小5・6	中1	中2	中3
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 伝えたいことを明確にすること </div>			
書くこと	<p>③ 感じたことや考えたことなどから書くことを選び、<u>集めた材料を分類したり関係付けたりすること</u></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 材料の分類・関係付け </div>	<p>③ 日常生活の中から題材を決め、<u>集めた材料を整理すること</u> (整理しながら収集すること)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 材料の比較・分類・関係付け </div>	<p>③ 社会生活の中から題材を決め、<u>多様な方法で集めた材料を整理すること</u> (整理しながら収集すること)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 多様な方法 (例) 学校図書館や地域の図書館、 公共施設、 インタビューやアンケート </div>	<p>③ 社会生活の中から題材を決め、<u>集めた材料の客観性や信頼性を確認すること</u> (整理しながら収集すること)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 客観性や信頼性のある情報 </div>
読むこと	<p>④ <u>事実と感想、意見との関係を</u> 叙述を基に押さえ、<u>要旨を把握すること</u></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 事実と感想、意見との関係 </div>	<p>④ 文章の中心的部分と付加的部分、<u>事実と意見との関係</u>について叙述を基に捉え、<u>要旨を把握すること</u></p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 文章の中心的部分と付加的部分との関係 </div>	<p>④ 主張と例示との関係を捉えること</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 主張と例示との関係 </div>	<p>④ <u>文章の種類を踏まえて、論理の展開の仕方</u>を捉えること</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 論理の展開の仕方 (例) 序論-本論-結論 </div>
	要旨とは、書き手が文章で取り上げている内容の中心となる事柄や、書き手の考えの中心となる事柄など		例示や引用	〔文章の種類〕 (例) 説明、論説、報告、随筆、物語

国語の授業では
こんなことを
学んでいます!

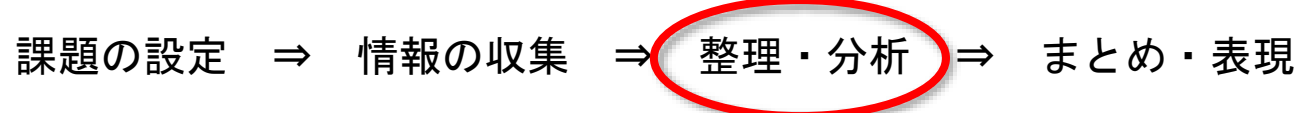
各教科等における「探究的な学習」で活用する言語能力

課題の設定 ⇒ 情報の収集 ⇒ **整理・分析** ⇒ まとめ・表現

	小5・6	中1	中2	中3
情報の扱い方	<p>⑤ 情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと</p> <p>関係付けの仕方(例) 情報から類推する 情報を系統化する</p> <p>⑥ 図による語句と語句の関係の表し方を理解し使うこと</p> <p>関係の表し方(例) 複数の情報を丸や四角で囲む 語句と語句を線でつなぐこと</p>	<p>⑤ 情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使うこと</p> <p>情報の整理の仕方(例) 情報を比較する 情報を分類する</p> <p>⑥ 引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使うこと</p> <p>引用の仕方等(例) (「」)でくくる 出典を明示する</p>	<p>⑤ 情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うこと</p> <p>情報と情報との関係の様々な表し方(例) 図や絵、記号を用いて整理する</p>	<p>⑤ 情報の信頼性を確かめること</p> <p>情報の信頼性(例) 情報の事実関係 情報を裏付ける証拠 一次情報の発信元 情報の発信時期</p>
話すこと・聞くこと	<p>⑦ <u>互いの立場や意図を明確にしながら</u> <u>計画的に話し合うこと</u></p> <p>話し合いの進め方(例) 異なる立場の考えを聞く 内容、順序、時間配分、目的、方向性の検討</p>	<p>⑦ <u>話題や展開を捉えながら話し合い、</u> <u>互いの発言を結び付けること</u></p> <p>話し合いの進め方(例) 話し合いの到達点の意識 司会の促し 建設的な話し合い</p>	<p>⑥ <u>互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、</u> <u>結論を導くこと</u></p> <p>話し合いの進め方(例) それぞれの置かれた立場 意見が出された背景 共通点、相違点、新たな提案</p>	<p>⑥ <u>進行の仕方を工夫したり</u> <u>互いの発言を生かしたり</u> <u>しながら話し合い、</u> <u>合意形成に向かうこと</u></p> <p>話し合いの進め方(例) 話し合いの進み具合を把握 話し合いの経緯の振り返り 納得できる結論</p>

国語の授業では
こんなことを
学んでいます!

各教科等における「探究的な学習」で活用する言語能力



	小5・6	中1	中2	中3
読解力	<p>⑧ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして<u>必要な情報</u>を見付けること</p> <p>文章と図表との結び付き(例) 図表やグラフ、写真や挿絵等が結び付く文章の部分を明らかにする</p> <p>⑨ 表現の効果を考えること</p> <p>表現の効果(例) 感動やユーモアを生み出す叙述 暗示性の高い表現 メッセージや題材を意識させる表現</p>	<p>⑧ 目的に応じて、<u>必要な情報</u>に着目して要約すること</p> <p>要約の仕方(例) 概略理解のため短くまとめる情報伝達のため必要部分の取り出し ※30~100字程度</p> <p>⑨ 文章の構成や展開、表現の効果について考えること</p> <p>表現の効果(例) 簡潔な述べ方と詳細な述べ方 断定的な述べ方と婉曲な述べ方 敬体と常体 描写の仕方 比喩</p>	<p>⑦ <u>複数の情報を整理しながら適切な情報</u>を得ること</p> <p>情報の整理の仕方(例) 必要な部分に印を付ける 必要な部分を書き抜く</p> <p>⑧ 文章と図表を結び付け、その関係を踏まえること</p> <p>文章と図表との関係(例) 概念図や模式図、地図、表、グラフを伴う文章</p> <p>⑨ 文章の構成や論理の展開、<u>表現の効果</u>について考えること</p> <p>結論や主張を導くための筋道の通った考えの進め方</p>	<p>⑦ <u>批判的に読みながら</u>、文章に表れているものの見方や考え方について考えること</p> <p>批判的な読み方(例) 信頼性や客観性を吟味する 自分の知識や経験と照らし合わせる</p> <p>⑧ <u>文章の構成や論理の展開、表現の効果</u>について評価すること〔※実用的な文章〕</p> <p>評価の観点(例) わかりやすく適切なものであるか判断する 読み手の共感を得るために有効であるか判断する 正確に伝えるための効果 印象づけるための効果</p>

※実用的な文章…広告、商品などの説明資料、行政機関からのお知らせなど

国語の授業では
こんなことを
学んでいます!

各教科等における「探究的な学習」で活用する言語能力

課題の設定 ⇒ 情報の収集 ⇒ 整理・分析 ⇒ **まとめ・表現**

	小5・6	中1	中2	中3
読む・聞く	<p>⑩ <u>話の内容が明確になるように構成を考えること</u></p> <p>事実・感想・意見の区別</p> <p>⑪ <u>資料を活用するなどして表現を工夫すること</u></p> <p>文言や数値の引用 実物・画像・映像の活用</p>	<p>⑩ <u>考えや根拠が明確になるように話の構成を考えること</u></p> <p>事実(根拠)と意見の関係</p> <p>⑪ <u>相手の反応を踏まえながら表現を工夫すること</u></p> <p>聞き手の受け止め方 聞き手の理解の状況</p>	<p>⑩ <u>立場や考えが明確になるように話の構成を工夫すること</u></p> <p>根拠の適切さ【整合性】 論理の展開【話の順序】</p> <p>⑪ <u>資料や機器を用いるなどして表現を工夫すること</u></p> <p>本・図表・グラフ・写真の提示 プレゼンテーションソフト利用</p>	<p>⑨ <u>相手を説得できるように話の構成を工夫すること</u></p> <p>聞き手に応じた説明 語句の効果的な使い方</p> <p>⑩ <u>状況に応じて言葉を選ぶなど表現を工夫すること</u></p> <p>語句の言い換え、内容補足 聞き手の反応への働き掛け</p>
書く	<p>⑫ <u>自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること</u></p> <p>書き表し方(例) 事実・感想・意見の区別 引用、図表・グラフの活用</p> <p>⑬ <u>文や文章を整えること</u></p> <p>内容・表現の一貫性 適切な構成・記述 事実・感想・意見の区別 引用、図表・グラフの用い方</p>	<p>⑫ <u>根拠を明確にしながらか、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること</u></p> <p>確かな事実に基づいた根拠 複数の事例、専門的知見の引用</p> <p>⑬ <u>読み手の立場に立って、文章を整えること</u></p> <p>表記や語句の用法 叙述の仕方</p>	<p>⑫ <u>根拠の適切さ・表現の効果を考へて、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること</u></p> <p>説明や具体例の追加 効果的な語句や表現の選択</p> <p>⑬ <u>読み手の立場に立って、文章を整えること</u></p> <p>説明・具体例・描写の効果</p>	<p>⑪ <u>自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫すること</u></p> <p>文体・語句・文末表現の工夫 資料の適切な引用</p> <p>⑫ <u>文章全体を整えること</u></p> <p>目的や意図に応じた表現</p>

国語の授業では
こんなことを
学んでいます!

各教科等における「探究的な学習」で活用する言語能力

課題の設定 ⇒ 情報の収集 ⇒ 整理・分析 ⇒ まとめ・表現

国語の授業では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の言語活動を通して、「情報の扱い方に関する事項」などの「知識及び技能」を学習しています。「知識及び技能」には「情報の扱い方に関する事項」の他に、「言葉の特徴や使い方に関する事項」（漢字や語彙など）「我が国の言語文化に関する事項」（古典や書写、読書など）があります。総合的な学習の時間の「探究の過程」はもちろん、各教科等の授業（言語活動）に位置付ける際には、本校ではこれらを「言葉」の学習とし、以下の内容に整理し直しました。

「言葉」の学習内容

1 語彙

- 類義語と対義語
- 同音異義語
- 多義語

(中2)

- 慣用句
- 四字熟語
- 和語・漢語・外来語

(中3)

語感を磨き、語彙を豊かにする。

言語感覚とは、言語で理解したり表現したりする際の正誤・適否・美醜などについての感覚のこと

2 漢字

新聞の全ての漢字が読める!

- 常用漢字を読むこと
〔中学校で学習する漢字〕
※ 約1000字
- 小学校で学習した漢字を
文や文章の中で使い慣れること
※ 1026字 (中3)

3 文法

- 単語のいろいろ → 品詞 (10)
名詞・連体詞・副詞・接続詞・
感動詞・動詞・形容詞・形容動詞・
助詞・助動詞
- 指示する語句と接続する語句
・こそあど言葉
・つなぎ言葉 (中1)

4 敬語

- 敬語の働き
・尊敬語
・謙讓語
・丁寧語 等 (中2)
- 相手に応じた言葉遣い (中3)

5 表現技法

- 表現技法
・比喩
※ 直喩、隠喩、擬人法 等
・反復
・倒置 (中1)

6 書写

芸術性ではない!

- 楷書
※ 字形を整え、字の大きさや配列を理解すること
- 行書
※ 読みやすく速く書くこと (中2)

7 古典

- 故事成語
- 論語
- 随筆
※ 「枕草子」「徒然草」など
- 和歌 (中1~3)